

## 2012年1月1日～2018年12月31日の間に 当科に浮腫を主訴に受診された方へ

— 「総合内科診療における浮腫症状の病態鑑別と重症度判断に関する検討」へご協力をお願い

研究機関名 岡山大学病院  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

研究機関長 病院長 金澤右  
研究科長 那須保友

研究責任者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命医学専攻 総合内科学 教授 大塚文男

研究分担者 岡山大学病院 総合内科 助教 岡浩介  
岡山大学病院 卒後臨床研修センター 研修医 田中秀一  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 岡山県北西部（新見）総合診療医学講座 准教授 花山 宜久  
岡山大学病院 卒後臨床研修センター 助教 佐藤明香

### 1. 研究の概要

#### 1) 研究の背景および目的

総合内科・総合診療（一般の内科の診療）において、浮腫を訴えて受診される患者様は多いです。しかし、「足のむくみ」という具体的な訴えから、「足や靴の違和感」など直接的でない訴のことや、長期間におよぶ場合にはご本人様が異常として認識されていないケースも見受けられます。内臓に体液貯留をしており、画像診断で初めて発見される事もあります。浮腫の原因は様々であり、その正確な鑑別のために血液検査・尿検査・画像検査などを行い、重症度を決めます。

今回の研究では、岡山大学病院総合内科にて診断・治療を行った外来・入院患者様の中で、「浮腫」を来している方に置いて、その原因と重症度に重要となる症状・所見・検査値を見出すことをします。

#### 2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

今後の浮腫の診断・重症度の評価の進歩に貢献できると思われる。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2012年1月1日～2018年12月31日の間に岡山大学病院総合内科において浮腫を訴えられていた方約175名を研究対象とします。

#### 2) 研究期間

2019年4月開催倫理委員会承認後～2022年3月31日

#### 3) 研究方法

2012年1月1日～2018年12月31日の間に当院において浮腫を主訴で診療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに浮腫の重症度と関連するパラメータ（検査項目など）を選び、浮腫の原因と重症度に関する分析を行い、どのパラメータが重要であるかを調べます。

#### 4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年

月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、家族歴、既往歴、身長、体重、内服薬
- ・ 診察所見、浮腫の状態、治療内容、血液検査や画像検査などの検査データ

## 5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

## 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年7月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 総合内科

氏名：花山 宜久

電話：086-223-7151（代表 平日：9時0分～17時0分）

ファックス：086-235-7345（総合内科学医局）